

あざみ

平成17年12月1日発行

第 36 号

山形県立酒田工業高等学校同窓会



酒工祭「ヒューマンチェア」

校歌

齋藤 勇 作詞
山口のぶ 作曲

- 一、 聳り立つ 巨いなるもの
け高さよ 鳥海の嶺
松の花 にほへる丘に
来り敲く 真理の扉
天地の 秘密にいどみ
われら在り 使命に燃えて
- 二、 風雪に 耐へて花咲く
根勁さよ 鳥海あざみ
象どりて 額にかざし
天駆ける 電波を捉へ
鉄を打ち 極微を計量り
われら立つ 誓ひ新たに
- 三、 みんなみの 境を出でて
豊けさよ 最上の流れ
いく曲り 大地うるほし
そそぎ入る 酒田の港
祖国の 希望を担ひ
われら往く 七つの海を

「より良い工業教育を考える」



同窓会長
小松 康信

同窓会員の皆様には、日頃同窓会活動に多大なご協力をいただき心より感謝申し上げます。

経済状況も大都市を中心にだいぶ明るさが見えてきましたが、地方はまだまだ厳しい環境が続いております。このような中、日々奮闘している会員の皆様に敬意を表するしだいで。

学校では就職活動の最中ですが、求人も昨年より多くきておりだいぶ好転してきております。これも同窓

会のご支援や経済の回復、そして2年後から団塊の世代が大量に退職する時代になり、各企業が本格的に技能者を確保する必要に迫られてきている状況からであります。このような時だからこそ工業教育の充実が求められているわけです。今企業は日進月歩の変化に対応するため、高校生にもスペシャリストとしての人間を求めてきており、このことに対しての県や学校の対応力により、今後学校格差が生じることになると懸念されます。しかし、現実には今皆様に多大な心配をかけております高等学校の統合問題に象徴されるように、職業教育が危機に瀕しております。同窓会としても上記のような状況から統合問題に対処して参りましたが、報道されておりますように、工業高・商業高・北高三校を統合し実業高にし、中央高は当面単独で残

す案が有力となってきました。北高が統合高の中に入っておりますが、情報科にするということであり、したがって普通科はなくなります。今後生徒数は年を追うに従って減少していきますので、将来的には中央高単独での存続が難しくなった場合は、再統合することも視野に入れ、統合高は現在の中央高に隣接して建てる構想です。紆余曲折がありました。現実には最良の案であると思っております。

また、23年に開校を目指していきますので、建築工事期間等を考えますとそんなに時間がありませんので、工業高としての教育内容や施設整備、同窓会の統合等諸々の課題を学校、同窓会、関連団体が連携を密にして進め、最良の工業教育とは何かを考えていかなければなりません。皆さんのなおいっそうのご協力をお願いします。

酒工文化の継承



校長
阿部 寛

同窓生の皆様からは、日頃より母校のため物心両面にわたるご支援とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

最初に、昨年度から今年度にかけての学校の近況をお知らせします。

今年度の1学年から少子化等のため1学級減となり、機械技術・電子機械・情報システム・土木システム・環境エネルギーの5学科・200名でスタート。

入学志願者 238名

合格者 200名

入学者 200名(全学科充足)

今春の卒業生の進路状況

就職等 131名(約59%)
進学 90名(約41%)
合計 222名(全員進路決定)
現3年生の就職内定状況

[11月1日現在]

県内 52 / 73 (71%)

県外 71 / 75 (95%)

合計 123 / 148 (83%)

生徒の活躍もめざましく、運動部では卓球部や少林寺拳法部がインターハイや全国大会に2年連続となる団体・個人で出場を果たしました。相撲部、水泳部、柔道部も団体や個人の部で東北大会で活躍しました。水泳・卓球・相撲は国体にも出場し、大きな成果を挙げています。

文化部では、吹奏楽部が東北大会で小編成の部で本校初となる銀賞を獲得し、定期演奏会や訪問演奏するなど活発に活動しています。

生産部においても情報技術部で全国高校IT・簿記選手権大会南東北大会の個人で準優勝や4位入賞しました。この生徒たちは、全国工業高

校長協会ジュニアマイスター顕彰で「ゴールド」に輝き、東北で1・2位の座を獲得しました。また、土木技術部が県サーベイコンテストの平板測量とトータルステーションの部で優勝し総合優勝を果たしました。さらに、10月開催の県メカトロアイデアコンテストでは、工業高校生としては勲章ともいえる、ハイテク賞・アイデア賞を受賞するなど大きな成果をあげました。

今、酒田では酒田市内4高校の再編整備問題も完全には決着しておらず、何かと落ち着かない状況ではありますが、「ものづくり」を中心に据えた工業教育は必要であり、将来にわたり間違いなく残っていくものと考えています。

今後とも、母校の発展のためにご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本校同窓会の更なるご発展と会員の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

平成17年度 事業計画

1、第1回 同窓会三役会議
(学校関係団体役員会)

平成17年4月7日(木)午後6時30分

【大和工芸会議室】

酒田地区高校再編計画について
参加者・企業協力会代表、PTA会長、
教職員代表

2、第2回 同窓会三役会議

平成17年4月21日(水)午後6時30分

【酒工会議室】

3、第3回 同窓会総会

平成17年5月27日(金)午後6時30分

【ベルナル酒田】

4、同窓会関東支部総会

平成17年11月19日(土)

【秋葉原ワシントンホテル】

5、あざみ36号の発行

平成17年11月末
昭和56・57・58・平成17年3月卒業生および前年度母校支援協力金納付者に配布
母校支援協力のお願

6、理事会

平成17年11月末

7、第3回三役会議

平成18年2月1日(水)午後6時30分

【未定】

8、新幹事説明会

平成18年2月6日(月)

第44回 同窓会入会式について

【あざみ会館】

9、入会式

平成18年2月28日(月)

【酒工高体育館】

10、三役会議・幹事会・理事会・事務局会議は必要に応じて開催

11、酒工生ものづくりフェアに協力

工業高校ものづくりフェアに出展
11月19日(土)

12、【県産業科学館】

酒工技術フォーラムの開催

平成17年10月28日(金)

劇団文学座俳優 斎藤志郎氏
演題「人生・劇のごとく」

【酒工高体育館】

新 学 科 紹 介

今年度の入学生より募集定員が200名(40名減)となり学科改編が行われ、機械技術科・電子機械科・情報システム科・土木システム科・環境エネルギー科の5学科で新生酒工がスタートしました。ものづくりを通して生徒と共に成長する工業高校、地域に根ざした工業高校、社会に情報発信する工業高校、活発な課外活動で活気のある工業高校を目標に、「元気で魅力ある酒工」を目指し頑張っています。

ここで、新5学科の科章と学習内容を紹介します。



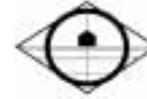
機械技術科

工業の機械分野に必要な知識と技術を習得し、創造的に工業の発展・進歩をはかることのできる機械技術者の育成を目指します。とくに、ものづくりの基本となる機械の仕組みを理解し、加工の技術を身につけ、さらに、コンピュータを利用し設計から生産の管理まで自動化が進んでいる工業界に対応できる能力と態度を養います。



電子機械科

電子機械に関して必要な知識と技術を習得し、時代の変化に対応できる実践的メカトロニクス技術者の育成を目指します。ロボットのしくみを通して、機械加工・組み立てやコンピュータによる制御技術を相互の関連を図りながら総合的に学びます。



土木システム科

社会基盤の整備や都市空間・住環境の整備、自然災害の防止等、人々の快適な社会生活づくりを支える実践的な土木技術者の育成を目指します。そのため測量・基礎力学・構造設計・社会基盤工学等の学習により土木施工管理技術を身につけ、さらに社会の多様なニーズに応えられるよう、情報関連や建築の分野についても幅広く学習します。



情報システム科

情報システム科では、コンピュータを自在に使いこなし活用できるように、コンピュータに関する基礎知識を学び、実際に活用するための実習を行います。そして、発展し続ける高度情報化社会に対応できるようにネットワーク技術をはじめとする専門の知識・技術を学びます。



環境エネルギー科

エネルギー問題や環境問題について正しく理解し、総合的な観点からこれらを解決するための適切な知識と技能を持った技術者の育成を目指し、「エネルギーの発生と変換」・「環境の負荷と保全」・「新エネルギーとリサイクル」の3つの分野を学習の柱として学びます。そして、電気技術や化学技術の専門分野の基礎的な知識についても身につけます。



「絶対に忘れられない祭が 酒工(ここ)にはある!!」



生徒会副会長
渡部 貴之

10月28日～29日の2日間、今年度の酒工祭が行われました。今年度は「絶対に忘れられない祭が酒工(ここ)にはある!!」をテーマに掲げ、新たなことに挑戦し、生徒全員の思い出に残る祭を目指し準備を進めてきました。

1日目は、酒工の卒業生である俳優の斎藤志郎さんによる特別講演会、全校生徒参加企画のヒューマンチェア等を行いました。2日目は各科・委員会の展示、パフォーマンス大会、筋肉番付、ライブ演奏等の企画を行いました。2日目の一般公開には多くの方に来校して頂き、大変盛り上がった酒工祭になったと思います。

今回の酒工祭はきっと生徒全員の思い出になったに違いありません。そして、新しい酒工の伝統を築けたのではないかと感じています。



機械科・機械技術科



電子機械科



電気科



情報技術科・情報システム科



土木科・土木システム科



化学技術科

各科だより



普通科

増子 和子先生

同窓生の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、今年度の普通科は、前校長の伊藤美喜雄先生が県立博物館長として転任され、後任として阿部寛先生を鶴岡工業高校よりお迎えしました。

各教科では、社会の守屋裕孝、工藤良仁、数学の佐藤一成、手塚小太郎、体育の丹芳人、美術の真木郁子、英語の鈴木隆の各先生方が転出されました。後任として、数学の星川友昭、直井暢之、体育の田口雅人、美術の中鉢文緒、英語の長谷川尚子、非常勤として社会の伊藤千穂子、数学の信田幸雄、理科の小林正幸の各先生方を新しくお迎えしました。

今年度より新しい5学科体制となった1年生の担任には、社会の八柳公俊、数学の長谷川良昭、体育の梅本尚志の各先生が、機械システム科、電子機械科、土木システム科をそれぞれ受け持たれています。

普通科の先生方は毎年入れ替わりが激しいですが、日ごろの学習指導はもちろんのこと部活動や進学指導などで、がんばる酒工生とともに常に頑張っています。



機械科・ 機械技術科

安彦 現先生

同窓生の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、今春の職員の異動で後藤裕一先生に替わって本間康行先生が着任し、相撲部の顧問と教務部を担当しています。伊藤兵吉先生は2年担任、松浦敏行先生は教務部長、田村



機械科

昭二先生は生徒部長、三浦孝典先生は生徒部生徒会担当、大瀧善弘先生は野球部の監督、私は進路指導部をそれぞれ担当しています。3年担任の柿崎裕子先生(国語科)、2年副担任星川友昭先生(数学科)、1年担任の八柳公俊先生(公民科)という体制で、職員一同生徒とともに元気で頑張っております。なお、学科改編にともない今年度から新しい5科でスタートしていますが、現在の機械科の職員は全員「機械技術科」に所属しています。

生徒の様子も活発です。校内球技大会では3年機械科が2年連続優勝を果たし今年も見事に「あざみ杯」を獲得。国家資格技能士の普通旋盤3級にも3年連続で3名合格。ものづくりコンテストの県大会(旋盤部門)で第3位等々です。さらに、求人状況が好調なこともあり、進路決定も順調に進んでいます。



電子機械科

工藤 茂先生

酒工同窓生の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

電子機械科は、今年で創設8年目になりました。昨年から職員の移動はなく、機械・電気電子・コンピューターの3本柱を基本としそれぞれの得意分野で活躍しております。

生徒の活動では、電動カートやロボットコンテスト参加などの「ものづくり」を通してのさまざまな取り組みをしています。また、今年で3年目になる技能検定への取り組みも、受験科目を増やしながらかつてきており、旋盤3名、電子機器組み立て7名、機械検査5名と県内でも先進の取り組みになっています。

これからも同窓会の皆様のご支援をお願いいたしますとともに、科にもお立ち寄りいただき近況などお聞かせください。お待ちしております。



電子機械科



電気科

平山 雅啓先生

酒工同窓生の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。電気科の近況をお知らせ致します。

今年度、学科改編に伴い電気科募集停止となり、電気科の生徒は2・3年生となりました。また、高橋亮先生、門脇憲之先生が校内で環境エネルギー科へ異動となり、電気科の職員5名で頑張っております。

生徒の活動状況は、3年生の進路について今年も電気科の就職は好調で全て内定し、進学者のみとなりました。また、各種資格取得やメカトロアイデアコンテストに例年通り取り組み、また学校祭が実施され課題研究などで列車模型の制御や電子パーツの制御など色々な展示物の製作に頑張っています。

先日、最後の第三種電気主任技術者認定校の立入り調査があり、現2年生まで確認されたところです。



情報技術科・ 情報システム科

本間 透先生

同窓生の皆さん、お元気で活躍のことと思います。

今年の4月に高橋克彦先生が鶴岡工業高校定時制の教頭として、ご栄転されました。後任として米沢工業高校から天野吉貴先生をお迎えし、職員一同力を合わせてがんばっています。

今年度の新入生から「情報システム科」として新たなスタートを切りました。創設当時の「情報技術科」とはカリキュラムがかなり変わってきています。情報通信やネットワークについて詳しく学べるようにしたり、情報や通信の資格試験に向けた内容をより多く取り入れたりしています。特に重点を置いているのがネットワークで、実習でも大きな柱としてテーマを設定しています。最近では情報処理技術者試験の合格者がコ



電気科

ンスタントに出るようになり、是非続けていきたいものだと考えています。

これからもご指導よろしくお願いいたします。



**土木科・
土木システム科**
是 谷 実先生

同窓生の皆様、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

今年の1年生から土木科が、変わりました。土木に加え、建築や情報の分野を取り入れて、土木システム科となりました。これは、建築を勉強したいという中学生のニーズに応えるためと、毎年4・5人はいる建築への進学・就職をより有利にするためです。それでも限られた時間数ですので、CADやデザインを中心に基本を習得を目指します。

また、情報の分野も、建設企業からのコンピュータの学習を増やして欲しいといニーズに応え、建設CALSに対応できる技術者を目標に、画像処理・ネットワーク利用などのコンピュータ技術や、プレゼンソフトを活用してのコミュニケーション能力の習得を目指します。

あくまでも、土木を学ぶ学科ですが、時代の進展に伴い、学習していく中身も変化していく必要があると思います。いつまでも地域に必要とされる学科であり続けますよう、これからも頑張っていきたいと思えます。ご指導よろしくお願いいたします。1月2日3時、「新年祝賀会」でお会いしましょう。皆様のご活躍を祈念致します。



情報技術科



化学技術科
横 沢 淳先生

同窓生の皆様には、ますますお元気で活躍のことと存じます。今年度、学科改編で平成3年度から開設された化学技術科が募集停止となり、2・3年生を残すのみとなりました。化学技術科の職員は5名ではありませんが、新設された環境エネルギー科の職員2名からも指導していただいています。

伊藤吉樹先生は、酒田を会場に開催された工業化学教育全国大会事務局長をはじめ、生徒部・少林寺拳法部など多方面にわたって活躍しています。阿部泰裕先生はエネルギー教育実践校・総務部・2年副担任と大忙しです。3年担任の高橋裕先生は、進路決定に向けての指導や水泳部の顧問として頑張っています。菅原慎太郎先生は、工業化学全国大会事務局・生徒部・バドミントン部で頑張っています。今年度から環境エネルギー科に異動になった伊藤造先生は、新科の1年担任・柔道部・科内業務と大忙しです。若木先生も工業化学全国大会事務局・教務部・バドミントン部と多方面にわたって活躍しています。職員は2つの科に分かれています。明るくチームワークよくがんばっています。

皆様には、健康に留意され、益々のご活躍を祈念いたします。



土木科

がんばる酒工生

【技能検定試験合格者】

- 機械加工（普通旋盤作業）3級
- 佐藤 剛幸（3年機械科）
- 齋藤健太郎（3年機械科）
- 佐藤 聖基（2年機械科）
- 岡部 学（2年電子機械科）
- 熊谷 崇史（2年電子機械科）
- 電子機器組立て（電子機器組立て作業）3級
- 今野 匠（3年電子機械科）
- 佐藤 寛己（3年電子機械科）
- 土田 裕介（3年電子機械科）
- 山口 晴生（3年電子機械科）
- 池田 裕一（3年電子機械科）
- 齋藤 孝行（3年電子機械科）
- 齋藤 真（3年電子機械科）
- 機械保全（電気系保全作業）3級
- 阿部 貢（3年電気科）
- 飯坂 昂太（3年電気科）
- 庄司 泰貴（3年電気科）
- 安達 俊浩（2年電気科）
- 後藤 祐紀（2年電気科）
- 本多 洋人（2年電気科）
- 田中 秀人（2年電気科）
- 配管（建築配管作業）3級
- 太田 慶（3年化学技術科）
- 小熊 康志（3年化学技術科）
- 富樫 剛（3年化学技術科）

【情報処理技術者試験合格者】

- 基本情報技術者
- 伊藤 雄之（3年情報技術科）
- 佐藤 貴文（3年情報技術科）
- 初級システムアドミニストレータ
- 伊藤 雄之（3年情報技術科）
- 佐藤 貴文（3年情報技術科）
- 池田 夏輝（3年情報技術科）
- 渡部 貴之（3年情報技術科）

【ジュニアマイスター顕彰 ゴールド取得者】

- 佐藤 雄喜（3年機械科）
- 飯坂 昂太（3年電気科）
- 伊藤 雄之（3年情報技術科）
- 佐藤 貴文（3年情報技術科）
- 藤原 翔平（3年情報技術科）



化学技術科

転出										転入												
主	事	情	機	英	芸	体	数	社	校	主	事	情	機	英	芸	体	理	数	社			
務	務	報	械	語	術	育	学	会	長	務	務	報	械	語	術	育	科	学	会			
長	長	技	長	術	術	科	科	長	長	長	長	術	長	術	術	科	科	長	長			
吉田	富	高	後	鈴	真	丹	手	工	伊	樋	佐	天	本	長	中	田	小	信	直	星	伊	阿
千	樫	橋	藤	木	木	丹	塚	藤	藤	坂	藤	野	間	谷	鉢	口	林	田	井	川	藤	部
春	功	克	裕	隆	郁	芳	小	良	美	幸	薫	吉	康	川	文	正	幸	暢	友	千	寛	
(店	喜	彦	(退	(退	子	人	太	仁	喜	(鶴	(鶴	貴	行	尚	緒	幸	雄	之	昭	穂	博	
内	(消	(鶴	職)	職)	(山	(米	郎	(酒	雄	岡	岡	(米		子		(非	(酒	(新	子	子		
給	防	岡			辺)	沢		田)	(県	院	院	沢				常	田	採)	(非	(非		
食	校)	工				東)		商)	立			工				勤	東)		常	常		
庁	学)	業						業)	博			業										
									物													
									館)													

平成16年度末 職員異動

平成17年度 全国大会出場

卓球部



3年機械科 高橋 優也

今年、私たち卓球部が2年連続全国大会に出場できたのは、部員一人一人の普段の努力と多くの方々の応援のおかげだと思います。

本当にありがとうございました。全国大会では独特の雰囲気にも飲まれ、悲願の団体での勝利を果たすことはできませんでした。しかし、これからの自分たちにとってとても素晴らしい経験ができたと思います。たくさんの方の暖かい応援ありがとうございました。

少林寺拳法部



3年電子機械科 上村 隼人

工業高校に入学して全国大会に出場するのが目標でしたが、3年連続出場という夢が叶った嬉しさと同時に、12年間少林寺拳法を学んできた事の成果を出せたような気がしています。最後の全国大会では、翌日から合同合宿もあり、競い合った全国の拳士達と寝起き、練習、同じ釜の飯を共にし、友情も深まり思い出に残る大会でした。これからも帯を引き締めて、前進していきます。

水泳部



1年電子機械科 佐藤 雄大

私は今年の8月、千葉県習志野市で開催されたインターハイ競泳競技の、200mと400mの自由形に参加しました。私は高一ですが、他校の上級生に負けないように全力を尽くして泳ぎきりました。大会の前半にあった400m自由形では、納得のいくタイムが出なかったため、大会の後半にあった200m自由形では一生懸命に泳ぎ、その結果、自己ベストを3秒近く上回るタイムが出ました。これからも、頑張ります。

相撲部



3年情報技術科 小野 広平

今大会は私が酒生として出場できる最後の大会でした。今までになく非常に気合いが入りました。しかし、組合せは最悪でした。団体戦は全国の常勝チームとの対戦となり、予選は全敗し、散々な結果でした。個人戦は逆に開き直り、4回戦まで勝ち進みベスト32に入ることができました。3年間の集大成として、満足のいく結果を出すことができませんでしたが、充実した試合でした。

情報技術部



3年情報技術科 佐藤 貴文

1年の頃からずっと参加し続けてきた大会で、南東北大会では団体、個人共に準優勝、さらに全国大会に出場することができ、今までの努力が報われたような思いが嬉しかったです。しかし、このような成果を残せたのは自分ひとりの力だけではありません。一緒に勉強していた仲間達はもちろん、夏休みに毎日勉強をサポートしてくれた先生方に支えられ、実現できたものだと考えています。

サーベイコンテスト総合優勝

土木技術部



3年土木科 阿曾 勝利

第13回サーベイコンテストに出場しました。練習の時から本番を意識し、高い精度が出なかった時は、先生にどこが悪かったのかなど聞き、自分達で解決しました。大会前まで気を緩めずに練習をしました。その結果、トータルステーションで3連覇、平板測量で優勝、そして、総合優勝する事が出来ました。後輩には、今年以上に頑張ってもらいたいと思います。

東北大会出場

吹奏楽部



3年情報技術科 柿崎 亮

私達吹奏楽部は、今年は必ず東北大会に出場する事を目標とし、毎日の練習を大切にしてきました。新しい練習メニューを加えたり練習時間を増やすなど去年とはまた違った内容で取り組みました。先生がいない時は、3年生を中心にパートで合わせるなど、部員一丸となって取り組んだおかげで、念願の東北大会に出場する事が出来ました。これを機に来年度も頑張ってもらいたいです。

柔道部



3年土木科 進藤 拓也

東北大会は3年間の部活動の集大成とも言える大会でいまままでご指導いただいた顧問の先生方また共に練習してきた仲間達への恩返しのような大会であったと思います。残念ながら良い結果を出すことができませんでしたが、上位との力の差は無いと再確認できましたし自信にもなりました。今後競技を続けるかはわかりませんが、東北大会出場は私にとって一生忘れられない大会だと思います。

メトロアイデアコンテスト

機械技術部

ハイテク賞 極H2Q(ver)
アイデア賞 BIG IMPACT



平成17年 学校行事



- 平成17年3月卒業 新幹事紹介
- 地元幹事(12名)
- 機械科 佐藤 啓
酒田共同火力発電株式会社
 - 太田 涼
株式会社アライドテック
 - 佐藤 貢士
株式会社アライドテック
 - 佐藤 洋平
株式会社メコム
 - 門脇 要
有限会社セイコー電設
 - 佐藤 和典
大信電設工業株式会社
 - 池田 貴諒
山形日本電気株式会社
 - 佐藤 一輝
東北エフソン株式会社
 - 来生 巨
最上建設工業株式会社
 - 長沢 徹
酒田市役所
 - 梅木 陽圭
特別養護老人ホーム永寿荘
 - 竹本 康樹
竹本産業株式会社
- 関東支部幹事(6名)
- 機械科 後藤 丞
東京ガス株式会社
 - 電子機械科 堀 寿晃
本田精工工業株式会社
 - 電気科 小野寺 健
東京電力株式会社東京支店
 - 情報技術科 吉泉 裕介
株式会社森田精研
 - 土木科 門田 拓
株式会社岩台工業
 - 化学技術科 佐藤 公平
新日本石油精製株式会社

平成16年度 事業報告

- 1、第1回 同窓会三役会議
平成16年4月21日(水)午後6時30分
【さかたセントラルホテル】
- 2、第42回 同窓会総会準備
第42回 同窓会総会
平成16年6月25日(土)午後6時30分
【さかたセントラルホテル】
- 3、酒工技術フォーラムの開催
平成16年11月24日(土)
【酒田市希望ホール】
テーマ：高度道路交通システム
光触媒、地理情報システム
- 4、第35回 同窓会 関東支部総会
平成16年11月27日(土)
【秋葉原ワシントンホテル】
- 5、あざみ35号の発刊
平成16年12月1日
昭和53・54・55・平成16年
卒業生及び前年度母校支援
協力金納付者に配布
母校支援協力をお願い
- 6、第2回三役会議
平成17年2月2日(水)午後6時30分
【伊豆菊】
- 7、新幹事説明会
平成17年2月4日(金)
『あざみ会館』
- 8、入会式
平成17年2月29日(月)
『酒工高体育館』
- 9、第3回三役会議
平成17年3月17日(水)午後6時30分
【松寿し】
- 10、理事会
平成17年3月25日(月)
『酒工会議室』
- 11、校内幹事会は必要に応じて開催
- 12、酒工生のもので協力を